

早い梅雨明け猛暑の中、開催 第18回 平瀬川七夕サミット

[7月7日] ゴミは半減、今年も各地区でアユの遡上を観察

宮前区水沢に源流を持つ平瀬川流域で「みんなあつまれ第18回平瀬川七夕サミット」が開催された。午前中は流域自治会を中心に6会場に分かれて川の清掃、約500名が参加。午後は菅生小学校体育館で「ふるさとカルタを伝えよう」をテーマにサミットフォーラム(300名が参加)菅生中学校吹奏楽部の演奏、地元合唱団と参加者全員での平瀬川の歌。地元小学校の環境学習の発表、行政から魚道設置事業の発表等が行われました。



蕨敷地区

菅生中、生徒30名が参加



みんなで歩こう散策こみち 稻田堤からせせらぎ館まで [6月15日]



散策こみちの2回目が稻田堤駅からスタートしました。まず、高橋園芸の近世農具・生活展示の菅郷土資料館で館長から地域の歴史の話に感動し、次のポイントへ。多摩川に浮かぶ渡船の姿を想像し、沿道を歩き、菅渡船場跡の碑へ到着。途中、参加者のなかで昭和初期はこの辺に桜並木があったなどと説明があり、わいわいがやがや。コースの目玉の一つである二ヶ領用水と新三沢川の立体交差点へ。交差点の解説を聞いた後、津久井往還にかかる重要な渡しであった登戸の渡し跡碑前で解散しました。

～多摩川の草と友だちになろう～

ヒルガオ(ヒルガオ科つる性多年草)



たまがわの野草 100選(500円)せせらぎ館で発売中

古くから日本に自生し、万葉集には「容花(かおばな)」の名で登場する。朝顔によく似ているが昼から夕方まで咲いている「昼の顔」である。葉はやじりがたて細くて長い。普通種はできず、白い地下茎をのばし繁殖する。ヒルガオより小型の花にコヒルガオがある。

エコ布草履作り [6月1日／7月6日]



資源を大切にしようと、着なくなったTシャツやゆかた地等を使って布草履作りをしました。参加された30名の皆さんは、自分の手から生み出された温もりのある草履に笑みが! 肌触りが良く、足の裏の刺激にもなって、眠っていたTシャツや浴衣が、夏に快適な健康草履に変身しました。

photo pick up

二ヶ領せせらぎ館 七夕飾り



多摩川エコミュージアム★イベント情報

- 8月 3日(土) 18:00 夕涼みコンサート
- 4日(日) 10:00 生田緑地サマーミュージアムへ行こう
- 11日(日) 10:30 多摩川エコラシコ(とどろき水辺の楽校)
- 17日(土) ~18日(日) 奥多摩サマーキャンプ(かわさき水辺の楽校)
- 19日(月) 13:30 多摩区エコフェスタ(多摩区役所)で
シロのバッタを作ろう
- 24日(土) 10:00 二ヶ領用水魚つかみ(かわさき水辺の楽校)
- 24日(土) ~25日(日) 佐久で檜の間伐キャンプ(飛森谷戸の自然を守る会)
- 24日(土) ~25日(日) 多摩川源流体験キャンプ(とどろき水辺の楽校)
- 9月 7日(土) 10:00 第6回エコ★カップいかだ下り

館内展示予定

- 8月展示／静岡県エコ展示・夏休み宿題コーナー
- 9月展示／多摩川源流域祭り・イベント写真展

※詳しくは二ヶ領せせらぎ館

044-900-8386まで、お問い合わせください。